

お知らせとお願い

夏休み



7月28^金29^土 開催!

9:30~15:30

応募受付は
7月3日から

※応募は泉北クリーンセンターホームページから
※日程及び内容は変更になる場合があります

お子様達を応援し環境問題への意識向上を目的として、書道やハーバリウム、電子工作教室などを開催予定しています。また、申込み不要の催しとしてエコおもちゃ作りや施設見学を開催予定です。

この3教室は**予約が必要です**。 ※参加可否は抽選となります(先着順ではありません)

ハーバリウム



リサイクルビンを使って植物標本「ハーバリウム」を作ろう。

書道教室



古紙を含んだ半紙を使って夏休みの宿題と名前のきれいな書き方を習おう。

電子工作教室



リサイクル素材とはんだごてを使ってLEDキャンドルを作ろう。


こちらは**予約不要**です。自由にご参加いただけます。

おもちゃ作り教室



リサイクル素材を使って楽しいおもちゃを作っちゃおう!

ごみ処理場を見学しよう!



職員のわかりやすい説明付きでクリーンセンターの中を見学できます。自由研究や絵日記にぴったり!

消防訓練を実施しています。

～泉北クリーンセンターの安全安心を守る～

泉北クリーンセンターでは、和泉市消防本部と連携し、職員と委託業者による消防訓練を行っています。ごみの中に発火の恐れのあるものが混入されていれば、ごみピットで出火することがあるため、市民の皆様にもごみを出す際は、分別のご協力をお願いします。

充電式電池やスプレー缶は 発火の恐れ

携帯電話やゲーム機などに使用されている充電式電池は、ごみ処理中に破損して発火することがあります。また中身が残っているスプレー缶も同様です。実際に泉北クリーンセンターやごみ収集車で、充電式電池やスプレー缶が原因とみられる出火事故が相次いでいます。処分する時は、ルールを守っていただきますようお願いいたします。充電式電池はごみとして出さずに、販売店やリサイクル協力店へ、スプレー缶は使い切ってからお出しいただくようお願いします。



出展：(公財)日本容器包装リサイクル協会

泉北クリーンセンターだより

泉北環境整備施設組合
広報紙

令和5年
6月号

【発行・編集】泉北環境整備施設組合 泉北クリーンセンター
〒594-0001 和泉市舞町87番地 電話：0725-41-2030 FAX：0725-41-2115
http://www.senboku-kankyo-ichikumi.org



組合ホームページ



海洋プラスチックごみ問題と
カーボンニュートラルに取り組もう

新たな法律と政策について
3Rプラスで資源循環型社会を形成しよう



酒井 伸一

「プラスチック資源循環の原則と政策の方向性」をテーマに環境シンポジウムを開催し酒井講師にご講演いただきました。海洋プラスチックごみ問題から3Rプラス、資源循環型社会と新たな政策展開について解説していただきました。

京都高度技術研究所理事・副所長
京都大学名誉教授/大阪工業大学客員教授
酒井 伸一 氏

詳細を泉北クリーンセンターの取り組みとあわせて裏面でご紹介します



パブリックコメントを実施します。

期間：令和5年6月1日(木)
～6月30日(金)まで

詳しくは泉北環境整備施設組合
ホームページをご覧ください

泉北環境整備施設組合では
ごみ処理施設の老朽化に伴う
施設更新を計画中であり、脱炭素社会・
地域循環共生圏に対応できる施設をめざしています。

この度、泉北クリーンセンター基本構想策定委員会での審議を経て「基本構想(案)」を取りまとめましたので、市民や関係者の皆様のご意見を募集します。

海洋汚染問題と脱炭素(カーボンニュートラル)

市街地できちんと捨てられなかったペットボトルやプラスチックごみが川から海に流れ出ること、海にはたくさんのプラスチックごみが集まっています。これは海の生態系に悪影響を与えることがわかりつつあり、その対策が急がれています。泉北クリーンセンターでは地域清掃活動、スポGOMI大会、和泉黄金塚古墳周辺クリーンアップツアーなどを実施し、森里川海プロジェクトやプラスチックスマートに賛同するなど市民の皆様と清掃活動を行っています。



和泉黄金塚古墳周辺クリーンアップツアー



泉大津市主催の水辺の学校



横尾川清掃活動

生物を守るためには、しっかりとプラスチックごみ対策を行う必要があります



新企画! **スポGOMI大会** in 泉北クリーンセンター

優勝

6月3日(土)にスポGOMI大会が開催されます。スポGOMIとは、チームで力を合わせ、制限時間内に、定められたエリア内でごみ拾いを行い、拾ったごみの量と質でポイントを競い合う、子どもから大人まで年齢を問わずにできるスポーツです。街中のごみを拾うことは、ごみが川から海へながれ海岸漂着ごみになることを防ぐので海洋汚染問題に有効です。

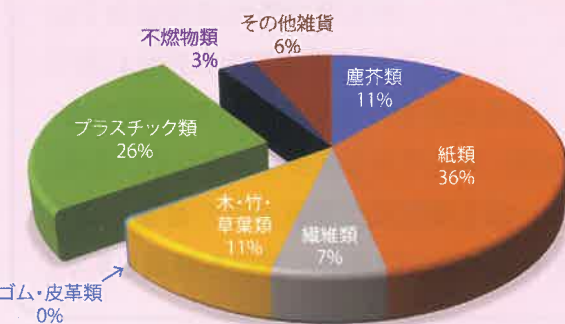


※写真は泉大津市主催で開催された際の様子です

CO2排出とプラスチックごみ削減について

現在、泉北クリーンセンターに搬入されるごみのおよそ3割がプラスチック類です。使用済みプラスチックを資源として活用することでごみが削減され、焼却せずに済むのでCO2が削減できます。

泉北クリーンセンターに入ってくるごみの種類分析結果(令和3年度)



CO2排出とプラスチック問題はきわめて関係が深いです。

日本では廃プラスチックを含め、ごみを焼却し生じたCO2が年間約4,000万トンあり、そのうち約半分が廃プラスチックを燃やしたことに由来するものと言われています。脱炭素カーボンニュートラルを進めるためにはプラスチックごみ削減が重要です。

プラスチックごみを減らすアクション

- ◆ マイバック、マイボトルを持ち歩く
 - ◆ 詰替製品を選ぶ
 - ◆ スプーンなど使い捨てプラスチック製品を使わない
- 他にもプラスチックごみを減らすアクションを探して実践してください



3Rプラスで循環型社会の形成

おゆずり
バザール



循環型社会を形成するためには、リデュース(減らす) リユース(再利用) リサイクル(再資源化)に リニューアブル(再生可能性)を加えた3Rプラスの考えが重要です。

子ども服等 無料提供会



泉北クリーンセンターでは、使用期間の短いベビー服、子ども服、マタニティ服及び制服、学生カバン等の回収を行っています。子ども服等の回収に、ご協力よろしくお願ひします。詳細は泉北クリーンセンターホームページやチラシをご覧ください。

回収場所: 泉北クリーンセンター 泉大津、和泉、高石市役所



持ち込めないもの
汚れ、破れ等があるもの。
靴、下着、靴下等。

リユース(再利用)とは、一度使ったものをごみにしないで何度も繰り返し使うことです。リユースにより、「燃やす」、「埋め立てる」、などのごみの量を減らすことができます。

子ども服リユースの流れ

市民の皆様無料で提供します

ご提供ありがとうございます

1着づつ丁寧に選別しています



家具等リユース品

無料 抽選会

WEBで 毎月開催



本組合では、ごみ減量、再資源化推進のため、泉北クリーンセンターに搬入される粗大ごみの中から、まだまだ使える家具等を選別し、きれいにした上で市民の皆様さまに提供する家具等リユース品無料抽選会を実施しており、ご好評いただいています。ホームページでは毎月初めに応募受付を開始し、20日頃に抽選を行っています。